

読書感想文の構成サンプル

<読む前の自分の紹介・この本を選んだ理由>

いつのころからか、**私は**ニュース番組などで、〇〇が話題になると、その話題が取り上げられるたび**疑問**に思うことがあった。それは、なぜ〇〇とは〇〇なのかということである。

そんな私であるため、感想文用の本を選ぶ際、真っ先に浮かんだのが、この〇〇について書かれたベストセラーを読んでみることだった。

<本の概略の紹介>

この本は、これこれこういう内容の本でこういう登場人物がいて、全世界で200万部も売れた本だといいます。

<気になった部分とその点への自分の考え>

主人公の・・・は、ある日・・・という事態に遭遇し、彼は・・・ということになった。すると・・・
その部分を読み私は・・・と感じた。

なぜなら・・・だからだ。
最近のニュースでも・・・
という事件が報道されたが、内容として同じようなものだと思う。

私も以前・・・と、主人公と同じような経験をした。
その際、私は・・・となり、とても嫌な思いをした。

もし・・・
確かに・・・ならそうかもしれません。
しかし、私が思うにそれは・・・ではないかと思う。
つまり・・・だと考えるからだ。

また・・・の場面での主人公の何げない次の言葉にふれた際、
思わずハッとさせられた。

それは〇〇の場面で、〇〇にそっと投げかけた「〇〇」という言葉だ。
私にとって、彼のこの言葉はこれからの人生の指針になる
まさに**名言**といえるものだった。

例えば・・・

多くの人はそのような状況の中では・・・と考えるに違いない。

これまでの私も

そのように考える一人だったからだ。

しかし、それは数ある考え方の一つに過ぎないのだと

気づかされたのだ。

<読んだ後の自分の変化・反省点・まとめ>

本書を読み、私は主人公のその場面での・・・な判断に
自分に不足していた・・・を**反省**させられた。

**作者もきつと読者に、そのような・・・の大切さを
伝え得ようと、この本を世に送り込んだに違いない。**

ことわざに「・・・」というものがあるが、
この言葉を残した先人も、失敗の中からこの言葉に
気づいたのだと思う。

もし本書に出会えていなかったら、この言葉を残した先人と
同じような失敗を私もしていたかもしれない。

私は、今の年齢でこの本に出会えたことに**感謝**したい。

この本は、そのように感じさせる教訓に満ちた作品であった。

以下に紹介する「**つながりの語句**」は文章の論理性を高めるために文章中に散りばめるべきものですが、文章が次に
つながる語句でもあるため「**文章の文字数を増やす知恵**」としても利用できます。

「例えば」「もし」「なぜなら」「また」「さらに」「確かに」「だとすると」「ところが」「しかし」
「そればかりか」「それだけではありません」「言い方を変えれば」「一般的には」「実際は」
「裏を返せば」「つまり」「要するに」「これまでは」「以前なら」「これまでの私は」「つい数年前まで」
「はたしてそれは本当でしょうか」「最近のニュースでも」「海外では」「少数意見の中には」
「もちろんすべての人に当てはまるとは限りません。」「感情的な意見ではそうなるかもしれませんが」
「ことわざに」「名言に」「〇〇の言葉に」「心理学者の〇〇によれば」「近年の脳科学の研究によれば」など